

山江村

球磨地域振興局 復興への取組み

令和3年(2021年)9月8日

熊本県県南広域本部球磨地域振興局

山江村における道路、河川等の復旧・復興の状況

熊本県球磨地域振興局土木部

1 堆積土砂の撤去

※スケジュールは、現時点の予定であり、変更になる場合があります。

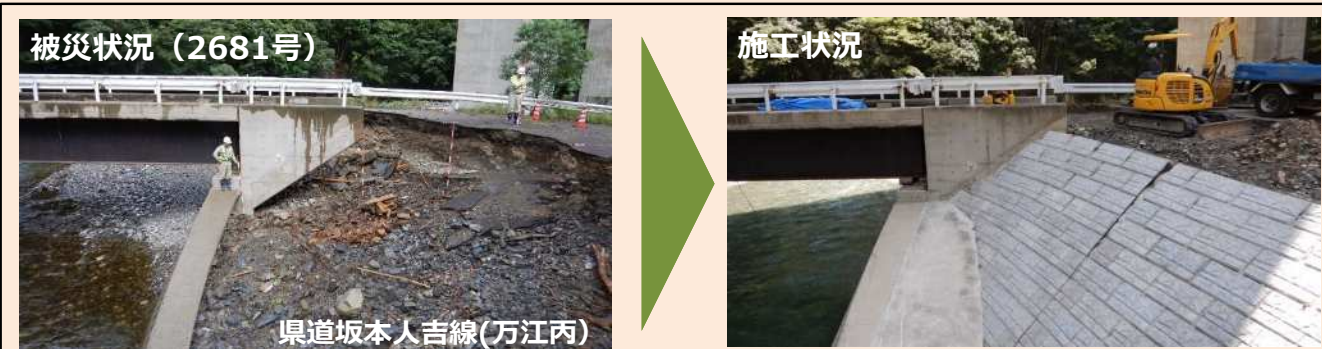
○山江村内の県管理河川に堆積した土砂のうち、特に緊急に撤去が必要な約16.3万m³（万江川・山田川）を5月末までに撤去し、今後も堆積状況を踏まえ、維持掘削を実施。



事業名等	スケジュール				
	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
堆積土砂撤去	撤去完了	維持管理上、必要な土砂撤去の継続的な実施			

2 道路・河川等の災害復旧

○山江村内の県が管理する道路や河川等のうち、被災した51箇所（約34億円）について、復旧工事を行うもの。
 ○8月末時点で19箇所（約9億円）の工事に着手。
 ○なお、本格的な工事着手までに時間を要する箇所のうち、出水により家屋等への影響が懸念される箇所等については、応急対策を実施。



事業名等	スケジュール			
	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
災害復旧事業	応急工事	復旧工事		

3 再度災害防止のための改良復旧

○県道坂本人吉線（万江乙）について、道路施設の復旧に併せて、道路の嵩上げを行い、再度災害を防止。用地取得等を踏まえ、順次、工事に着手。



事業名等	スケジュール			
	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
坂本人吉線道路災害関連事業	応急工事	復旧工事		

4 土石流への緊急対策

○斜面崩壊等による土石流に対応するため、砂防指定地 番慶2（山田番慶）に砂防えん堤を計画。用地取得後、工事に着手。
 ○なお、令和2年7月豪雨における土砂流出を踏まえ、万江川流域全体を見据えた土砂対策の調査に着手。



事業名等	スケジュール		
	R2年度	R3年度	R4年度
土砂災害緊急対策事業(番慶2)	設計	用地	工事

1 治山による山の再生・強化

被災した治山施設：3箇所（約1億2千万円）、被災した林地等：10箇所（約6億5千万円）の復旧対策を実施（県施行）

○被災した治山施設の復旧

本年度中に1箇所着手し、全ての箇所の完成は、R6年度中を予定。

○被災した林地の復旧

R3年7月までに、5カ所に着手。なお、本年度末までに更に2箇所を着手予定。R4年度以降は、計画的に復旧対策に着手し、全ての箇所の完成はR8年度中を予定。

区分	箇所数	スケジュール						
		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
被災した治山施設の復旧	3							
被災した林地等の復旧	10	[5カ所着手]						

R3年7月末

※被災した林地等の復旧には、流木対策1箇所を含む

にごりけ
治山流路工の堆砂状況（濁毛地区） 地図番号:3



除去後の状況

土石流が発生した溪流の復旧状況(谷止工の整備)

ふじのわたせ
〈藤渡瀬地区〉 地図番号:16



2 生産基盤の復旧状況

○営農用機械・施設、農地・農業用施設、林道施設（村施行）
被災した農業用機械、農地・農業用機械、林道施設の復旧に向けては、山江村において国・県等関係機関と連携し計画的に実施中。

○県は、計画変更や設計協議等の技術的支援を引続き実施。

区分	経営体・箇所数	スケジュール				
		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
営農用機械・施設	6	[1経営体完了]				
農地・農業用施設	32	[7件完了]				
林道施設	21	[1箇所着手]				

【農地等災害復旧工事】

R3年7月末



着工前



しゅん工

3 復興に向けた取組み

○スマート農業への取組み支援
樹園地（クリ）において、村、JA等関係機関と連携し、自走草刈機の実証展示ほを設置。

9月1日には現地説明会を開催。



【自走式草刈機】



現地説明会（9/1）

○「田んぼダム」の推進

モデル地区(24.6ha)を設置し、実証・実験に取り組む中。

今後、村や土地改良区など関係機関と連携し取組面積を拡大予定。



堰板設置式(5/22、人吉市)

令和2年7月豪雨 球磨地域振興局管内
治山関係災害箇所位置図（山江村）

